



大和証券スペシャルマッチ

隙をつくらず隙を突け 5戦5敗の琉球から初白星を

MDP

OFFICIAL MATCHDAY PROGRAM

2023 Vol. 13

9.9 SAT

第26節 18:00 KICK OFF!

VS FC琉球



「ピンチはチャンス」でもある。前節でFC大阪に敗れ、浮上の機会を逃した山雅。9勝6分10敗（勝点33）と黒星が先行し、9位八戸まで勝点差4と広がった。残り13試合、今節は最大の苦手とするFC琉球が相手。リーグ戦は過去5戦5敗で、ホームでは2020年に1-6の惨敗を喫した。だが逆に今回で初めて白星を挙げれば、終盤戦に向けて気勢も回復するだろう。窮地から一条の光を見出すためにも、必勝が求められる一戦となる。

そのためにはまず、前節のように早い時間帯に失点してはいけない。FC大阪とは対照的に、テンポよくパスを繋ぎながら襲撃してくるスタイル。前回対戦時は3バックに可変し、ボランチやFWを中央に寄せて突破を図ってきた。アタッカー陣は清武功暉や阿部拓馬など実力のある選手がそろい、前回対戦で同点弾を食らった191cmのガーナ人FWサダムスレイも要警戒。自陣ゴール前でのタイトさは特に強く意識したい。

攻撃面では、積み重ねてきたものを普段通りに発揮すること。それが結果的に、ゴールへの最短

ルートとなるだろう。相手の最終ラインにはつけ入る隙も少なくない。総失点数は長野と並んでリーグ最多タイの42（1試合平均1.68）に上り、無失点試合は25試合中4回だけ。前節まで3試合連続でセットプレーからゴールを割られてもいる。

そもそも今季の琉球は、山雅以上に苦しいシーズンを送る。8勝4分13敗（勝点28）の18位で、JFL入れ替え戦圏内の19位相模原とは勝点差わずか2となっている。前回の山雅戦で逆転勝ちを収めて以降、8試合で1勝2分5敗。それだけに極めて相性の良い山雅戦で上昇のきっかけを——と考えるのも必然のなりゆきだろう。

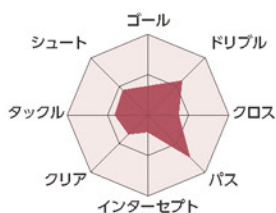
迎え撃つ山雅も勝点3が遠い。入りが悪かったのが致命傷となった前節から一転、果敢に戦って苦手の琉球に挑めるか。いずれにしても勝負を分けるのは、攻守のゴール前で「隙を作らず隙を突く」ことだ。前節までにその重要性を痛感し続けて現在に至るはず。それを愚直に遂行した先に、喉から手が出るほど欲しい勝点3がある。



4-4-2 SYSTEM

予想フォーメーション

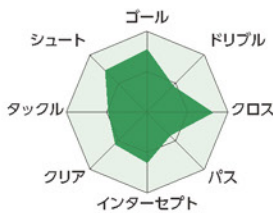
4-2-1-3 SYSTEM



TEAM STATS	
1.0 (15) ゴール	1.6 (1) ゴール
11.4 (6) ドリブル	10.2 (12) ドリブル
14.0 (16) クロス	18.3 (2) クロス
495.6 (2) パス	399.7 (13) パス
0.9 (20) インターセプト	1.4 (8) インターセプト
21.9 (16) クリア	25.2 (9) クリア
15.8 (13) タックル	16.4 (9) タックル
8.4 (11) シュート	10.3 (3) シュート

※試合平均値。() 内はリーグ順位
※第25節終了時点

STATS



DF44 野々村 鷹人



日々成長を続ける大卒3年目のセンターバック。183cmの屈強な身体を生かした攻守のエアバトルを得意とし、今季はセットプレーから2得点を記録している。霜田監督の指導でビルドアップ能力も向上中。ボールを止める技術が上がったのに伴って早めの視野確保が可能となり、果敢に縦パスを差し込んでいくプレーが随所に光る。前回のアウェイ琉球戦は終盤に足がつかってしまい無念の交代。今回は最後まで琉球の攻撃を食い止めた。

FOCUS PLAYERS

要警戒選手

MF8 清武 功暉

Jリーグに複数いる“山雅キラー”の一人。したたかな決定力を持ち、熊本、千葉、徳島、琉球で山雅から通算6得点を挙げている。琉球時代の2021年はハットトリック。今季はまだ1得点だが、波に乗せないよう十分に注意したい。



©J.LEAGUE

INTERVIEW

松本山雅FC監督 霜田 正浩



もったいない失点が多いことを強く感じています。DFとして個人のセンサー感を上げなければいけないし、結局は最後のところで戦わなければいけません。今年ずっと試合に出ているセンターバックの2人は、すぐみとか強さとか、数字に表れない部分を芽生えさせてもらいたいです。ビルドアップもしたいしパスも出してほしいし、サイドバックにはきれいなクロスを入れてもらいたいです。DFは基本的に守ることが第一。もったいない失点をそうやって減らしたいです。

また、「戦う」ことを気合と根性を表情に出すだけでなく、プレーで表す必要があります。あれだけ大勢のサポーターがFC大阪とのアウェイゲームに来てくれて、最後に「戦え松本」というコールが沸き起こるといって自体、戦えていなかった証拠。ちゃんと伝わるプレーをすることが結局は勝つ確率が高いプレーにつながります。その部分を出しつつ、今までやってきたことの強度と精度を上げてホームで勝ちたいと思います。



▲詳しくは
ヤマガプレミアムへ

AWAY TEAM

通算対戦成績：0勝0分5敗

- ホームスタジアム：タピック県総合ひやごんスタジアム
- 監督：喜名 哲裕 ●マスコット：ジンベーニョ
- クラブ名の由来：沖縄本島を中心に存在した琉球國を由来とする

選手一覧 (2023年9月7日時点)

※2023JFA・Jリーグ特別指定選手
*2種登録 ●ホームグロウン選手

GK 1 ダニエル・ガルバル	DF37 寺阪 尚悟	MF28 津覇 実樹
GK17 積田 景介	DF41 鍵山 慶司	MF33 藤原 志龍
GK21 ジョン ジワン	DF99 柳 貴博	MF45 幸喜 祐心*
GK26 田口 潤人	MF 5 武沢 一翔	MF46 仲村 優良*
DF 2 福村 貴幸	MF 6 岡澤 昂星	FW 7 白井 陽斗
DF 3 森 侑里	MF 8 清武 功暉	FW 9 野田隆之介
DF 4 牟田 雄祐	MF10 富所 悠	FW16 阿部 拓馬
DF15 荒木 遼太	MF11 中野 克哉	FW34 ケルヴィン
DF19 高安 孝幸	MF13 岩本 翔	FW35 サダム スレイ
DF22 上原 牧人	MF14 人見 拓哉	FW44 金崎 夢生
DF23 山内 舟征	MF18 平松 昇	FW47 石嶺 幸也*
DF29 チョ ウンス	MF20 森田 凜	

対戦相手のホームタウン／沖縄県沖縄市

イチオシグルメ！ グル昆の唐揚げ

グル昆は、フエダイ科タカサゴ属の魚の総称で和名を「たかさご」と言います。「グル昆」は、沖縄の方言名です。沖縄県の県魚にも指定されている魚で、1年中獲れることから沖縄の家庭料理や居酒屋のメニューにも多く見られる、沖縄ではポピュラーな魚です。身は白く、肉は柔らかく大変美味しい魚です。お刺身はもちろん、煮付けにしても美味しく食べることができます。なかでも、沖縄で、もっともポピュラーな食べ方といえば、豪快に姿揚げする「グル昆のから揚げ」。大きさは、小ぶりなアジ程度で、しかも、骨まで食べられるので、頭からバリバリ食べるのがオススメです。



出典：沖縄観光インフォメーション



J3得点ランキング (9月3日時点)

順位	氏名	得点	所属クラブ
1	小松 蓮	15	松本山雅FC
2	浅川 隼人	12	奈良クラブ
3	福田 翔生	11	湘南ベルマーレ
4	松田 力	10	愛媛FC
5	野田 隆之介	9	FC琉球
6	ドゥドゥ	8	ジェフユナイテッド千葉
6	ブラウノ・ア・カニョ	8	アスルクラロ沼津
6	窪田 稜	8	FC岐阜
9	和田 昌士	7	いわてグルージャ盛岡
9	高橋 駿太	7	カターレ富山
9	ソダ・チャールズ	7	FC岐阜

他2名

次回ホームゲーム▶▶▶ 9.24 sun 14:00

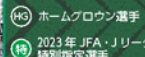
vs FC岐阜



2023対戦スケジュール

日時	対戦相手	場所
9月17日① 18:00	テゲバジャーロ宮崎	ユニバーススタジアム新富
9月24日① 14:00	FC岐阜	サンプロ アルウィン
9月30日② 19:00	ヴァンラーレ八戸	プライフーススタジアム
10月8日① 14:00	いわてグルージャ盛岡	サンプロ アルウィン
10月15日① 13:00	AC長野パルセイロ	サンプロ アルウィン
10月22日① 14:00	アスルクラロ沼津	愛鷹広域公園多目的競技場
10月28日② 14:00	SC相模原	相模原ギオンスタジアム
11月5日① 14:00	ギラヴァンツ北九州	サンプロ アルウィン

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
勝点	48	40	39	39	38	38	37	37	37	33	33	33	33	31	31	30	30	28	26	20
得失点	+7	+5	+8	+7	+12	+6	+9	+8	+3	+5	+4	0	-4	-9	-13	-5	-11	-16	-5	-11



※2023クラブガンズ会員に入会されていない方はクラブガンズ会員のお申し込みが必要となります。